

2019年8月24日

第10回ACPファシリテーター養成研修

【修了者】

大府東浦近郊

1) 藤村美也子

あすなろ訪問看護ステーション看護師

2) 鈴木由美子

あすなろ訪問看護ステーション対人援助職

知多+

3) 西川千鶴子

知多厚生病院看護師

4) 原富士子

知多小嶋記念病院看護師

5) 福元鳴代

半田市立半田病院看護師

6) 安食英里子

半田市立半田病院看護師

7) 山田晶子

知多小嶋記念病院看護師

名古屋

8) 荒川敦司

NPOあいち生活支援センター対人援助職

9) 石原千春

調剤薬局amano名古屋医療センター前2号店薬剤師

10) 伊藤剛

とくしげ在宅クリニックみかわ医師

11) 小島香

こじまデンタルクリニック言語聴覚士

12) 野村純子

医療法人吉田クリニック栄養士

13) 本田みや子

独立行政法人労働者健康安全機構中部ろうさい病院看護師

稲沢

14) 那須裕子

稲沢厚生病院看護師

春日井

15) 佐藤智子

訪問看護ステーション六軒屋看護師

県外

16) 川邊正和

かわベクリニック（大阪）医師

17) 北村大治

訪問看護ステーションリール（大阪）看護師

18) 次田尚哉

社会福祉法人光風会（大阪）介護福祉士

19) 伊藤友美

羽島市民病院（岐阜）看護師

20) 東野静子

上京診療所（京都）看護師

21) 飯島若子

あさひヶ丘訪問看護ステーション（埼玉）看護師

22) 岸野美由紀

あい訪問看護ステーション（東京）看護師

23) 杉本由起子

医療法人社団葵会（広島）看護師

24) 鈴木節子

鈴鹿西部地域包括支援センター（三重）介護支援専門員

25) 原田聖三

関門医療センター（山口）看護師

【ファシリテーター】

1) 西川満則

国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部医師

2) 小林雅美

社会福祉法人聖霊会聖霊病院看護師

3) 大城京子

快護相談所和び咲ぶ介護支援専門員

4) 久田邦博

しあわせです感謝グループ薬剤師

5) 三浦稚郁子

地域医療振興協会医療事業本部（東京）看護師

6) 大河内章三

支援センターミナミ介護支援専門員

【サブファシリテーター】

1) 平野知子

南那須地区広域行政事務組合立那須南病院（栃木）看護師

2) 三宮綾子

看護師

3) 加藤美子

アサヒサンクリーン在宅介護センター東海指定居宅介護支援事業所

介護支援専門員

【参加者意見】

・大変奥深い内容でありました。どのセッションもすべて現場で起こっている状況なので大変参考になりました。今後も、いろいろな研修でスキルを磨き、一人でも多くの人の人生会議を開き、その人の望む最期が迎えられるように関わっていきたいと改めて志を強く持つことができました。今後ともよろしくお願い致します。

・私は認知症の人の終末期医療がより良くなるかと悩んでいます。望まない医療から望む医療になればと思います。そして、身体拘束という悲しい現状をゼロにしたいと強く思っています。そうした社会になるためには、やはり、アドバンスライフプランニングが必要なのだと感じました。私ができる事を行動に移します。私に良い影響を与えて下さりありがとうございました。

・死を目の前にした患者さんや家族に看護師として少しでも力になりたいと思っていました。しかし、どのような行動をすれば患者さんや家族の支えとなり、看護師としての思いを伝えられるのか分かりませんでした。今回の研修では、私が抱えていた問題に、どうすれば良いのか行動レベルで教えて頂きました。

・田舎から参加した甲斐がありました。ありがとうございました。日頃の自分のコミュニケーションを振り返る事ができ、これからの毎日に役立てて行きます。何かお手伝いできる事があればいいのですが、何分遠いので、役に立つかわかりませんが、何か情報があるときはご連絡ください。

・この度は、質が高く内容の濃い、医療初心者にも優しく分かりやすい研修をして頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。特に、傾聴と沈黙はわかっているつもり、自分の気持ちや意見を言ってしまうたり、話を促したりすることもあります。沈黙の間では相手の呼吸を読取る感覚で、あえて沈黙という会話がとても大切なスキルだと感じました。また、様々な事例でロールプレイングを経験させて頂き、想定外の発言に対応すること等、大変勉強になりました。今後も更に知識を深めて、地域に対してACP普及活

動をして参りたいと思います。

・サブファシリテーターとして参加をさせて頂き、講師の皆さんがどのように講義をされているのかを教えていただいたり、情報交換をさせて頂き、学び多い時間を過ごすことができました。今後も勉強のため、参加させて頂きたいと思いますのでよろしくお願い致します。

・ACPについて、昨今よく話題になります。市民講座や公開講座にも参加し聞いたけれど、具体的にどのように介入していくのかを学びたく今回は参加させて頂きました。ACPの基礎から学べ、コミュニケーションの基本を改めて学び直しました。医療職はどうしても疾患の情報ばかりをとってしまい、患者自身の細かな大切にしている価値感であったり、趣味、好みなどは情報を取りに行かない傾向があるなど気づかされました。落としがちな、情報の中に、その方の人生の価値であったり希望が多く含まれている事にも気づきました。講座での、学びの中で『医療は、人生展開のために土台である生命を整える』と、ありました。その言葉に、全て集約されているなと感じました。人それぞれちがう、人生を生きてきて疾患が同じだから全て同じでは病気をみて人を見ずになってしまう、生活を整えながらその人らしく生きれる援助をしていくことがホリスティックな医療の在り方だなと改めて感じました。そして、その為には、医療職や介護職の皆さん以外の一般の方々も、自分の人生についての価値感や目標、病気になった時にもこれだけはして欲しいこと、して欲しくないことなど提示しておく必要があり、みんなが知る必要性を感じました。そして、私自身も看護師という仕事をしておりますが、他職種の方々のモノの見方、仕事内容も学びたいと思えた一日でした。また、参加したいと思いました。機会がありましたら、お手伝いさせて頂きたいです。本当に、ありがとうございました。

・貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。受講したときとはまた違った学びがありました。

・研修を受けて、今まで闇雲に情報収集していた自分に気付きました。きちんと目的意識を持ち気持ちに寄り添っていく大切さを感じました。ただ、自分の思う方向に話を進めていないかと考えて話さなければならないと思いました。ロールプレイは、背景や細かい設定が分からず少し戸惑いました。しかしながら、色々な立場や他の方の進め方、設定の違いに発見がたくさんありました。これから、今日学んだ数々の言葉を私の言葉にしていけるようにしていこうと思います。充実した講座をたくさんの善意のもと受けれた事感謝します。